

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第107号>

## かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議（議長 金究武正）

発行責任者：専務理事(事務局長) 芝 忠

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F

TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194

http://www.kanagawa-iguren.com

### 人材プロジェクト“学生ツアー”の報告

芝 忠

～劇的に変化・成長した学生、異グ連が県内6社見学ツアー～

関東学院大と共催で去る9月13～14日、関東学院大学生17名が、**宝電機工業**(横浜市緑区・情報通信機器)、**山勝電子工業**(川崎市高津区・プリント基板の回路設計)、**マエダ**(大和市・一般産業機械)、**協立電機工業**(茅ヶ崎市・大型電動機の修理修繕)社の見学のほか**ピーススタッフ**(東京銀座・技術人材派遣)、**中川温泉魚山亭やまぶき**(山北町・旅館)の経営者から講話を聞いた。

学生達は、「**中小企業に対する見方を変えた**」「**会社では“やる気”が一番問題で、中小企業も大企業も同じだ**」「**働くという意味では中小企業も就活の対象にする**」「**文系も技術系もやる気があれば同じだと分かった**」。ほぼ全員が共通した感想だった。

印象に残った個々の経営者の話は「**10年後の目標を実現したこと**」(山勝電子工業金究社長)、「**宇宙開発の夢を持って前進している**」(マエダ前田社長)、「**自社製品に誇りを持ち開発が楽しそう**」(宝電機工業高木課長)、「**手作り作業に親近感を覚えた、女性が働き続けるには男性の協力が必要**」(協立電機工業岩橋社長)、「**女性が働くことの意味と向上心の強さに凄い迫力を感じた**」(ピーススタッフ山本社長)、「**環境変化に旅館経営も対応させている**」(やまぶき高橋社長)。経営者の生い立ちや社長になった経緯など創業者や2代目社長の課題など、非常にリアルに語られ、学生には経営者が一段と身近に感じただけでなく、3社からは社長募集の提案を聞き、大企業とは全く違った「会社づくり」の可能性を感じた場面もあり、中小企業の“良さ”を改めて認識しました。

大学からキャリアセンター職員2名、経済学部の講師2名(うち芝が兼務)。ピーススタッフ山本社長が終始行動に参画しながら学生に要所で叱咤激励していただいたために、学生も質問や意見を非常に積極的に発言するようになりました。旅館での交流会には経営者が4人参加、学生からは「**社長と懇談するのが初めて**」「**お酒を注ぐのも手が震えた**」と緊張する者が多く、逆に大変盛り上がりました。

参加学部は経済のほか、工・法・文・人間環境の全学部から2年・3年・4年生。むしろ経済が少ない。女子が多く8名と約半数を占めた。参加動機のひとつに、他学部の学生と交流したいと云うのも多く、「人見知り」という学生も帰途はすっかり打ち解けて、会社見学会が学生間の交流促進の役割も果たした。経営者との交流など通常のインターンシップでは得られない体験をした。「**地元にこういう企業があることを知らなかった、また訪問したい**」(女子学生)という声もありました。

ツアー自体は「**将来の人材である学生の中小企業観を変えることに貢献し、日本社会における中小企業の重要な役割が理解された**」という意味で大成功だったと云えます。大学側も昨年の新潟見学会に引き続いた効果に自信を持ち、次年度も積極的に予算化したいと言っています。異グ連は他大学にも今後働きかける予定です。

\*\*\*\*\*

「今回で広報担当が交代し小野川氏から宗和氏になります。小野川氏は現在のニュース形態を構築した功労者です、長い間ご苦勞様でした。紙面を借りてお礼申し上げます、今後も健康に留意され、ご活躍いただくよう祈念しております。」

芝 異グ連専務理事

### 産学官交流サロンのコーナー

#### 「海老名サロン」の紹介

愛 賢司

#### 海老名サロンの開設と特徴：

海老名サロンは、平成22年1月に発足した異業種交流サロンである。メンバーは、神奈川県が県内中小企業の技術人材育成を目的に、「産・学・公」連携で実施している「技術者研修」の修了生を核に、異業種交流や中小企業のネットワークに強い関心を持っている研修講師や企業人が参加している。従って、**メンバーの殆どがものづくり・製造業に携わっている中小企業**であり、メンバーの会社紹介・経営課題を中心に隔月に開催している。これまでに9回開催しているが、25人から30人前後の参加を見ている。

**今までの海老名サロン活動の特徴と今後の方向：**

メンバーの中には、小規模企業の若手経営者層と経験豊富な企業家層が多い。小企業の若手は日々の仕事に追われ、中々外部の人士や情報に触れる機会が無い。具体的な経営課題を通じた交流は、若手経営層にとって貴重な機会である。

グローバル化の進展や国際的な価格競争等の厳しい経営環境の下で、事業展開を模索し、自立化を図ろうとしている中小企業も多い。海老名サロンの交流活動の方向と展望は、神奈川のものづくりを担う中小企業の総合的な経営力を磨く場としてのネットワークづくりである。

会場：神奈川県産業技術センター内工業技術研修センター

問合せ：神奈川県海老名市下今泉 705-1 工業技術研修センター 愛 賢司

TEL046-235-5610 FAX046-235-6661 Email : [ai.iey@pref.kanagawa.jp](mailto:ai.iey@pref.kanagawa.jp)

**35回川崎経済人ネットワークサロン開催案内**

日時：H23年11月25日(金) 18:00～20:30

場所：川崎市産業振興会館 10階 第一会議室

テーマ：新製品開発と販路開拓の挑戦

～休養専用ウェアの開発・販売の事業展開～

(株)ベネクス 取締役 片岡秀樹氏

会費：1,000円(ビールと簡単なおつまみ付)

申込：異グ連事務局 松井利夫、芝 045-633-5142

**第47回三浦半島経済人サロンの開催案内**

日時：H23年11月17日(木) 18:00～20:30

場所：神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室

テーマ：「災害に強い中小企業でありたい」BCP策定支援

神奈川県工業会 前専務理事 田嶋洋一氏

会費：1,000円(ビールと簡単なおつまみ付)

申込み：異グ連事務局 八幡敬和 045-633-5142

防衛大学校名誉教授 鶴野省三 046-836-6785

**おなじみ尾上町サロン(ぶらり参加大歓迎!!)**

日時：原則第一・三金曜日(10月21日、11月04日、18日) 17:15～19:30

場所：神奈川中小企業センター5階異グ連事務所 参加費：1000円(現物も大歓迎)

話題：自由に持ち寄り(テーマの事前予約OK) 問合せ：芝、八幡、鈴木 045-633-5142

**第35回西湘サロン(寛永2年創業の老舗旅館での親睦会)**

吉池正樹

日時：平成23年11月22日(火) pm3:00～5:00 pm6:00懇親会、宿泊

場所：箱根湯本 萬翠楼“福住”会議室 神奈川県足柄下郡箱根町湯本643 tel0460-85-5531

話題：「人気キャラクター“ひこにゃん”を巡る彦根市とデザイナーのあらそい」

河野国際特許事務所・所長(弁理士) 穂坂道子氏

彦根市のキャラクター『ひこにゃん』では、彦根市がデザイナーもへろん氏からイラストの著作権を買い取り、商標権の取得もしていたにもかかわらず、もへろん氏側が『ひこにゃん』とよく似た商品を販売するに至り、訴訟合戦に発展してしまいました。両者の争いはなぜ起きたのか？ 穂坂弁理士は、「キャラクター展開のスタート時の準備が不十分だったと思えてならない」と他人事ながらヤキモキしているのだそうです。今回は、『ひこにゃん』の事件について、これまでにチョコレートや革製品のハンドバッグワールドといった著名ブランドを扱ってきた特許事務所の所長さんが、「ひとこと」もの申してくださいませ。

申込み：神奈川異グ連事務局 045-633-5142 芝、島津、吉池 or 電話に出たものへ託してください。

①テーブルディスカッションまで、②懇親会まで、③宿泊する、をご連絡ください。

\*\*\*\*\*

**第34回(9月12日)西湘サロンの報告**

西湘サロンは回を重ね、遂に34回となりました。そこで西湘サロン拡大版として、特別講演会「医療と福祉のコラボレーション」(高齢者と明日を生きるためのヒント)を開催しました。この講演会は小田原市、神奈川新聞社後援、神静民報社協賛のもと、小田原商工会館大ホールで次の4名の方に話題を提供して頂きました。参加者は約100名と多くの福祉関係の方が参加され、またマスコミの方も参加され大盛況でした。

テーマ1「高齢者に木のぬくもりを」 ケアー木の会代表(クラフトエイト露木木工所) 露木孝作氏

テーマ2「デイサービス事業の開業と今日まで」健康館 代表取締役 瀬戸みすず氏

テーマ3「理学療法と役立つ運動機器」国際医療福祉大学 理学療法学科 准教授 昇 寛氏

テーマ4「地域社会との調和の中で新しいシニアサービスを提案する」

～街かどの小規模有料老人ホームを展開～ (株)サンフォーレ 代表取締役 堀井 利修氏

**かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況**

**第122回日韓ビジネス協議会開催案内**

高橋導徳

**日 時：平成23年10月26日(水) 15:00～17:15例会 17:15～18:15懇親会**

場 所：神奈川中小企業センター5F会議室

- 会社紹介：「各種コンサルタント（就職関係）」 アズ・ヒューマン・リゾージャズ(株)代表取締役社長 藤原さゆり氏
- ベトナム事情：ベトナムの小売・流通事情～日系企業の事例 (株)アクティブリッジ コンサルタント 池邊正一郎氏
- まんてんプロジェクトの最近の動向 まんてんグループ会長 瀧澤 清氏
- 特別講演：「**東西経済回廊を行く**」（インドシナ半島の縦断） 神奈川異グ連理事 児玉英二氏

\*\*\*\*\*

**第121回（9月28日）日韓ビジネス協議会の報告**

- 会社紹介：韓国企業紹介 生活健康専門企業 (株)アイリス 主任 佐野祥子氏  
\*1992年創業、液体および粉末の洗濯洗剤中心の企業である。来年10月には化粧品関連の毛髪製品、ボディケア、機能性化粧品の販売が開始される。日本での販売活動は沖縄から開始された。
- 台湾訪問（台湾ドリーム）：(株) 三宝 営業統括部長 橋詰希望氏  
\*台湾の Chieftek Precision Co. 社の新工場拡張記念式典に招待されての出張であった。  
ミニチュアに特化したリニアガイドを生産しており、脅威的に売り上げを伸ばしている。
- 日韓ビジネス交流促進会及び関連事業の紹介：韓国・永進専門大学 東京事務所 所長 西 正人氏  
\*永進専門大学で10月20日開催される交流促進会の紹介を行った。同大学は韓国・大邱広域市にあり、企業の要望などを受け入れた教育する2年制の大学で、就職率は韓国でNO. 1のようである。日本の高専に相当し多くの企業と開発支援契約、日韓企業の交流と地域活性化をはかっている。
- メイン講演：「**東北被災地支援ボランティア活動についての報告**」 Purism 代表 島田弘一氏  
—「**プチミュ！シアター～子供劇場～**」（主宰者：高梨由）の上演を支援して—  
\*「プチミュ！シアター」は吉本新喜劇をはじめ、数多くの舞台演出を手がける高梨由氏が蓄積した演出ノウハウを活用して、子供達に表現する楽しさを伝え、実際にステージで歌い、踊り、お芝居をする事で夢や希望を膨らませるお手伝いをしている。地元の新聞にも取り上げられ、「みんなで作る演劇プロジェクト」として紹介されている。すべてが参加無料で実施している。  
本ジョブにご支援を下さる方は 「みずほ銀行 普通 1665701シマダ ヒロカズ」の口座にお振込みをお願い致します。

**まんてんプロジェクト**

JASPA 取締役 千田泰弘

●9月27日に本年度第二回目のまんてん全体会合を開催した。「**新日産ダイヤモンド工業からは、ポリイミド樹脂**」について、「**旭硝子 AGC カンパニーからは洗剤技術**」について、「**UCHIDA からは最新複合材の応用技術開発**」について紹介があった。また新潟市からは10月27日のビッグサイトにおける新潟航空セミナーと、会場外において開発した UAV 用小型ジェットエンジンのデモンストレーションが行われるという案内があった。新潟のシンポ ジウム申し込みは下記 HP から。

<http://www.city.niigata.jp/info/port/News/news.htm?2011/forum>

●10月26日広島航空宇宙研究会（32社）に対し、JASPA/まんてんの取り組みを紹介した。「**数十の島をサービス範囲に抱える尾道市の島の診療所が、小型水上飛行機を活用したい**」とまんてん会員の水上飛行機開発事業協同組合に相談があり、尾道市、広島市、広島県で水上飛行機の利用環境整備、水上飛行機をテーマとするものづくりなどを今後検討していくこととなり、10月のビッグサイトの展示会期間中に広島のグループと水上飛行機関係者の初会合を持つこととなった。わが国で初めての超小型水上飛行機の特区を当該地域に設定する方針ですすめることとし、国土交通省にも働きかけることとなった。

●来る**10月26日～28日**にかけ、**東京国際航空宇宙産業展2011**が開催されます。最終日には神奈川県が主催し、JASPA が協賛するわが国で初めての「**中小企業のための国際航空カンファレンス**」が開催され参加者を募集中です（無料）。下記 HP から申し込みが可能。

<http://www.jaspa.co.jp/conference2011/>

**「中小企業のための航空機国際カンファレンス」開催の詳細は異グ連ニュース9月号をご覧ください。**

## 「中小企業のための航空機国際カンファレンス」要旨

- 1) 名称: **世界の航空機産業への参入戦略と事例～日本の中小企業もチャンスを生かせ～**
- 2) 共催: 神奈川県、(財) 神奈川科学技術アカデミー、JASPA株式会社
- 3) 後援 (予定): 経済産業省、ケベック州政府、チェコ政府、ミシシッピ州政府、新潟市、まんてんプロジェクト、日本物流新聞、その他 (交渉中)
- 4) 日・場所: **2011年10月28日 (金)** 東京ビッグサイト6階605-608会議室 (約400名収容)
- 5) 参加申し込み・定員: 400名 (先着順) ・参加費: 無料  
 ・申込内容 (氏名、企業名 or 団体名、住所、電話番号) を FAX または E-mail にて送付お願いいたします。  
 尚、定員に達し次第、締切とさせていただきますことをご了承願ひ申し上げます。  
 (その際には、弊社よりご連絡させていただきます) FAX: 045-251-1204 Email: [c-morita@jaspa.co.jp](mailto:c-morita@jaspa.co.jp)

**シフト21** 【<http://shift21.jimdo.com/>】

有村知里

10月定例会は感動連鎖株式会社 代表取締役 伊藤恵一様に「関東で唯一! 少し変わった新しいハイヤー。今どうしてハイヤーなのか?」をテーマに、15分または5キロメートルまで1,150円という低価格・高品質なハイヤーを始めたのか、発端と経緯について興味深くお伺いいたしました。

11月定例会は、「**仕事がかどるオフィスの整理整頓術 (仮)**」をテーマに、整理収納アドバイザー・インテリアオーガナイザーの利根川貴巳様にお話をお伺いします。情報・モノがあふれている今、自分自身のライフスタイルを見つめなおし、「頭の中・モノ・時間」を整理することにより、仕事にも大きな影響を及ぼすといえます。仕事ができるオフィスづくりの参考になるのではないのでしょうか。(11月8日18時30分～ かながわ県民センター306号室)

シフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種や業態を問わない幅広い交流を目的に定例会 (原則第2火曜日) を開催しております。ゲスト参加大歓迎です。お問合せは有村まで。

([arimura-c@nifty.com](mailto:arimura-c@nifty.com))

## お知らせ等

**H23年度新事業 神奈川県特許流通支援事業**

神奈川県が新たに4人の専門コーディネータを配し、全国ネットワークを活用した特許流通・技術移転の支援を始めました。

<支援内容・条件> 県内に事業所を有する法人で、**特許・実用新案・関連知財を供与したい、または技術導入したい方。**

<問合せ> (財) 神奈川科学技術アカデミー (通称 KAST)

TEL044-819-2100 FAX044-819-2103 [ipc@newkast.or.jp](mailto:ipc@newkast.or.jp)

**日本最大級横浜ビジネスグランプリ 2012**

締切: 11月15日 (ビジネスプラン添削可)

日時: 2012年02月18日 (土) 13:30

場所: ランドマークホール

審査: 経営者能力、独創性、市場性等9項

問合せ: 横浜ビジネスグランプリ2012事務局

TEL045-633-5215 [ybg@consulart.jp](mailto:ybg@consulart.jp)

**事務局のコーナー 異グ連ニュース編集担当が交代します。**

○このたび小野川様より異グ連ニュースの編集を引き継ぐことになりました宗和 正憲 (そうわまさのり) です。来月11月発行分より私が引き継ぎます。何分よくわかっていない所からのスタートですので皆様からのご指導をお願いできればと思う次第です。

今後の方向性としましては、多くの方からのご意見を取り入れた発信型のニュースにしたいと考えていますので、色々ご指摘いただけると幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

宗和 正憲 携帯: 090-5556-8238 Email: [masahito@ab.bb-east.ne.jp](mailto:masahito@ab.bb-east.ne.jp)

●毎月巻頭文をお寄せいただいた専務理事、原稿を提供頂いた会員グループ事務局長、また何かとご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。長らくお世話になりました! 年齢が1/2ほど若返りますのでご期待ください。皆様のますますのご健勝ご発展をお祈りいたします!! 小野川利昌 [t-onogawa@pro.odn.ne.jp](mailto:t-onogawa@pro.odn.ne.jp)

**神奈川県異業種グループ連絡会議** 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください (無料)

【月】 荒 直孝 ③村田和彦 【火】 八幡 敬和 児玉 英二 【水】 杉本 明子 (芝 忠)

【木】 松井 利夫 【金】 ①③⑤魚崎 誠也 ②④織方盛男 【土、日、祭日】 は休業です。

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: [iguren@kanagawa-iguren.com](mailto:iguren@kanagawa-iguren.com)

皆様からのご投稿をお願いいたします。(会報編集担当) mail [masahito@ab.bb-east.ne.jp](mailto:masahito@ab.bb-east.ne.jp) 宗和へお送りください。神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ!